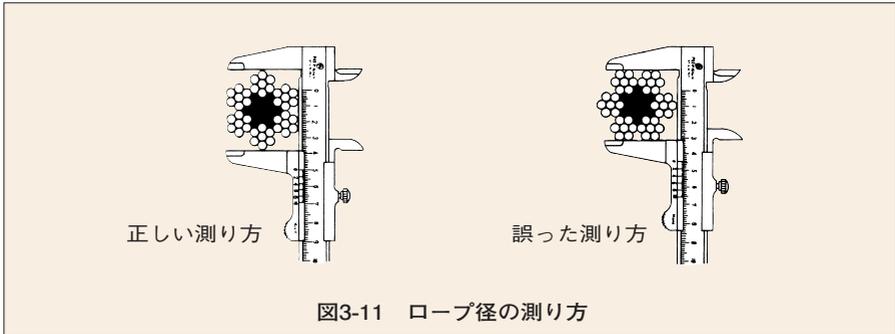


11 ロープ径

ロープ径には、公称径と実際径（実測径）とがあり、公称径はいわゆる呼び径です。一方、実際径は、図3-11 に示すように、その外接円の直径を測定してmmで表します。

実際径の許容差は、JISでは公称径10mm未満は $+10_0\%$ 、10mm以上は $+7_0\%$ となっています。

当社では、ロープの構成にもよりますが、ロープ径200mmまで製造しています。



12 長さ

ロープの長さは、一般に200m、500m及び1000mのものが定尺になっていますが、ご注文により長尺のものも製造いたします。

一方、最大質量としては、ロープの構成によっては、1条120tのものまで製造しています。

13 呼称と記号

ロープは、構成、より方、より方向、裸・めっきの別、ロープグリースの種類、直径、種別又は破断力、長さ及び条数（丸数）で表しますが、これを言葉や文字で表現するのでは冗長過ぎかつ複雑なので、当社では次のような記号で表示しています。

① 構成

心の種類 (表3-4 参照)	×	ストランド数	×	ストランドのより方記号 (表3-5 参照)	×	1 ストランド中の素線数 (表3-5 注参照)
-------------------	---	--------	---	--------------------------	---	----------------------------

で表示する。